



中小企業でもできる 持続可能な住宅環境開発



株式会社 大建
oginoura.com
www.d-ken.jp

国連ハビタット設立目標
すべての人に適切な
住まいを提供する

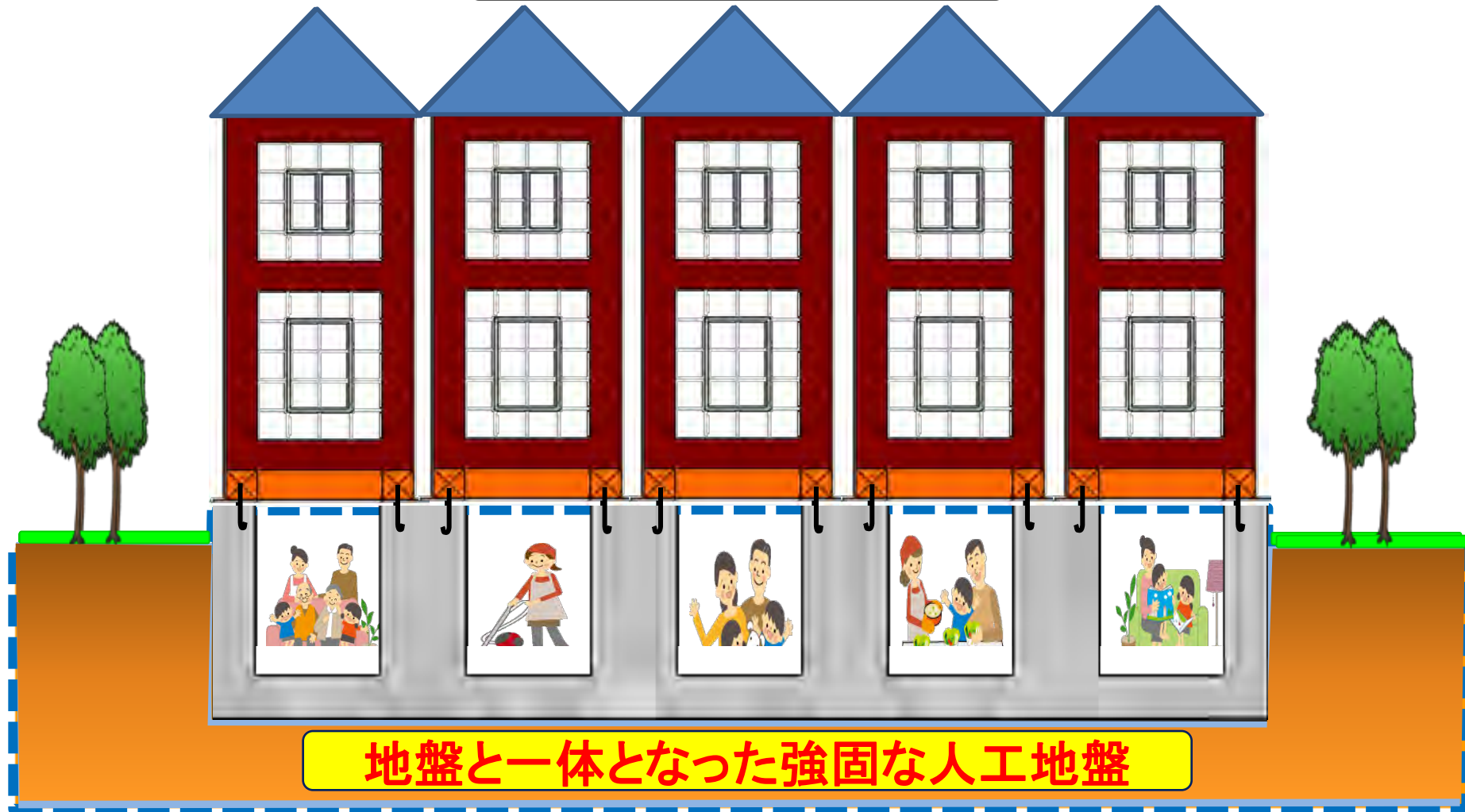


お役に立ちたい！

当社でご提供
できる技術協力

1. 災害に強く、コミュニティを促進する、
地下空間付き基礎工法「NCZ工法」
2. 簡易な方法で雨水を衛生的に貯水し、
利用する「雨水貯水地下タンク」

住宅地完成イメージ



地盤と一体となった強固な人工地盤

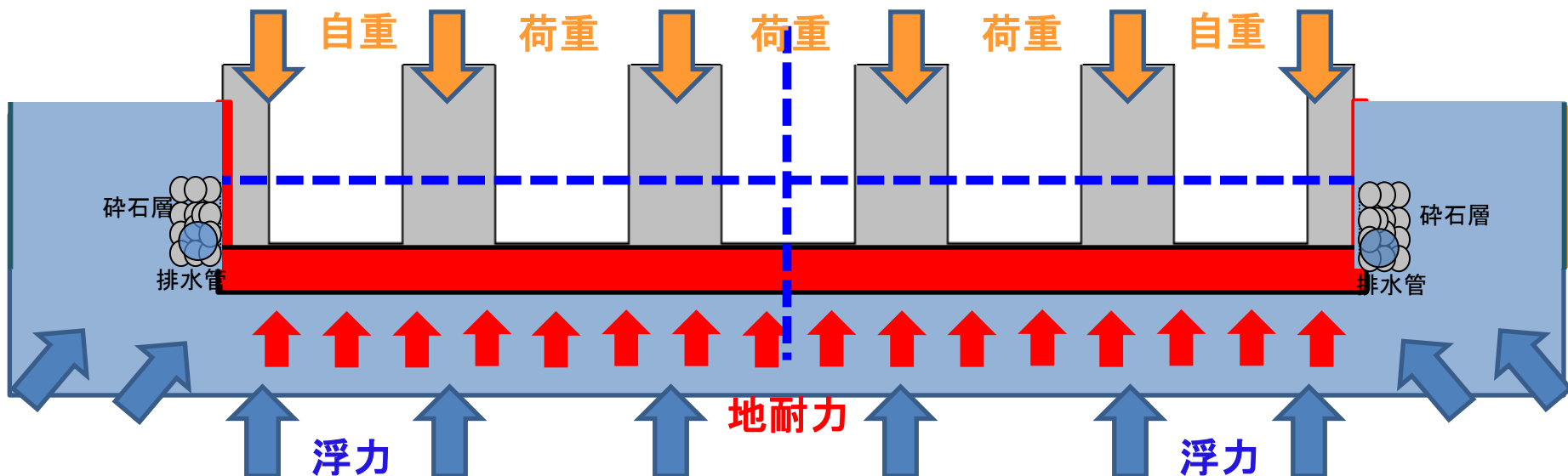
**NCZ工法
の特長**

- (1) 環境負荷(CO2)を抑え、災害に強い人工地盤の構築
- (2) 快適な居住スペース確保と、コミュニティ促進

(1) 環境負荷(CO2)を抑え、災害に強い人工地盤の構築

理由 土壌の状態にかかわらず安定した大きな地下構造体のため

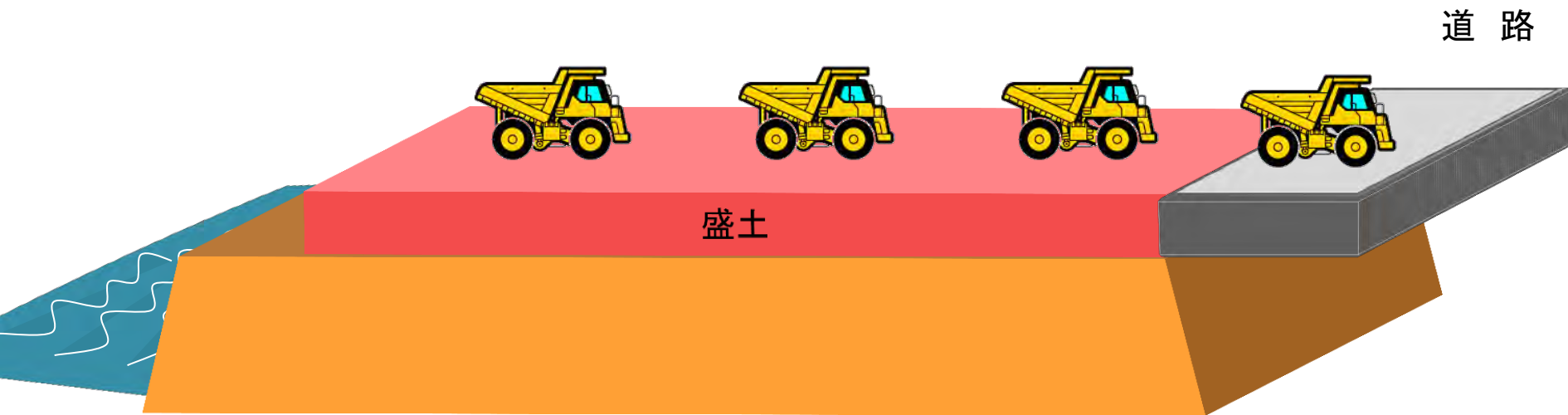
- ①大きな地下構造物で地耐力、摩擦力が大きいいため地震に強い
- ②左右・上下のバランスの取れた構造体のため、偏心荷重がかかりにくく、不同沈下しにくい
- ③水を寄せ付けない構造のため液状化に強い
- ④浮力とバランスするよう埋設の深さが調整できる



(1) 環境負荷(CO2)を抑え、災害に強い人工地盤の構築

(工事例) 低地で、河川のそばに住宅地を開発する場合

一般的にダンプなどの重機を使って、土砂を搬入し、盛土を行います。



問題点

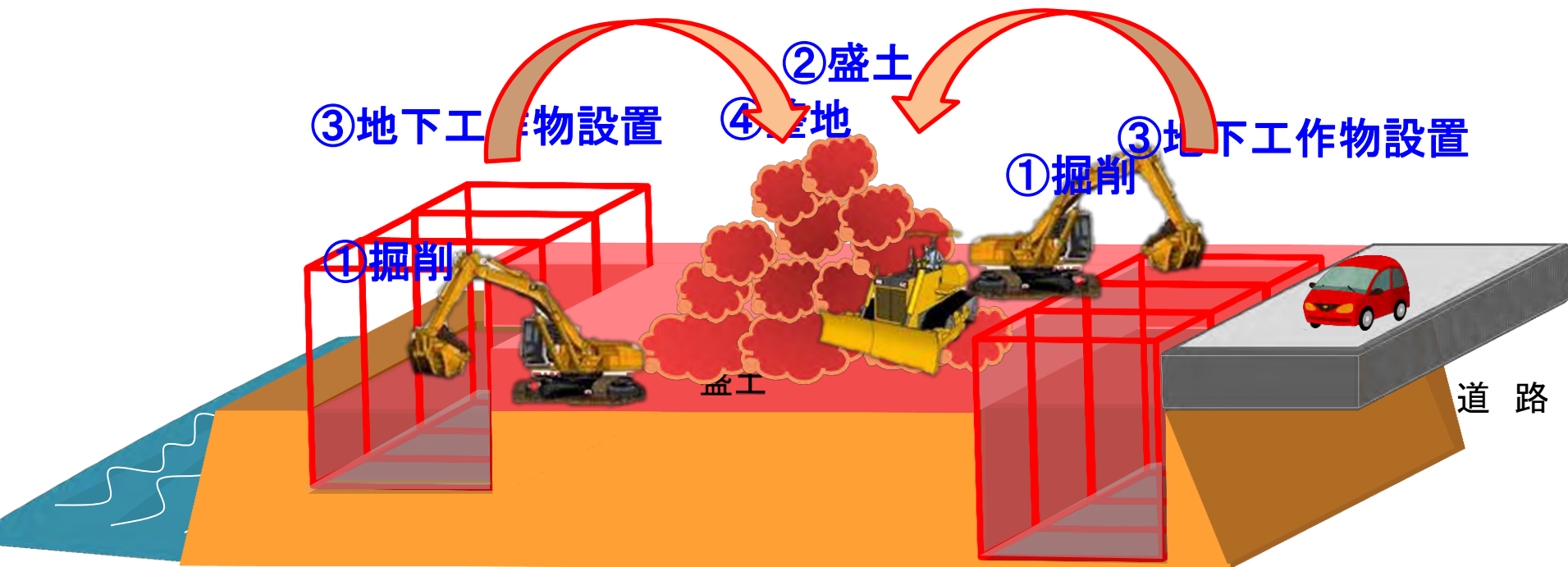
- 重機による土砂の搬入(搬出)は、
- ①環境負荷(CO2)が大きい
 - ②コストが高い
 - ③交通安全面での問題
などが発生しやすい

➡ **NCZ工法が解決します！**

(1) 環境負荷(CO2)を抑え、災害に強い人工地盤の構築

(工事例) 低地で、河川のそばに住宅地を開発する場合

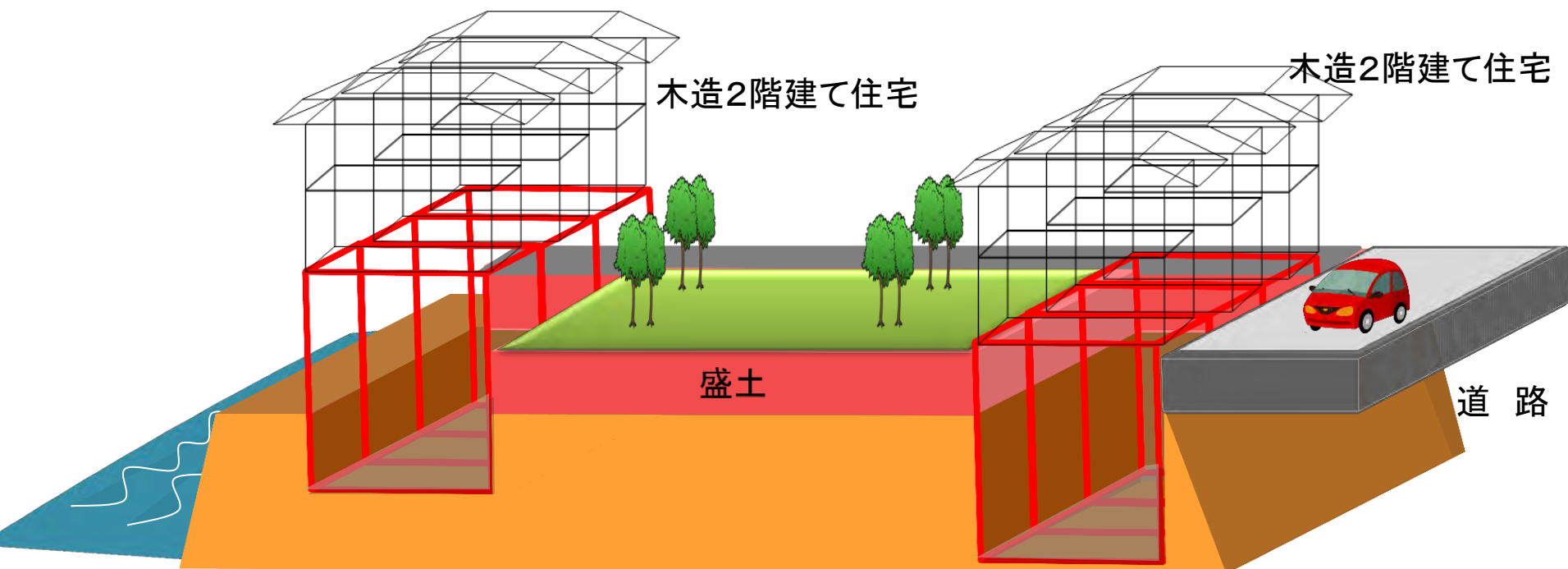
【NCZ工程】①掘削→②盛土→③地下工作物設置→④整地



1. 災害に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」

(1) 環境負荷(CO2)を抑え、災害に強い人工地盤の構築

(工事例) 低地で、河川のそばに住宅地を開発する場合



- ①敷地内の土砂を最大限利用するため、敷地外からの土砂の搬出・搬入を最小に抑えることができます。
- ②地下工作物が土留めの役割を行うため、軟弱地盤な場所でも強固な人工地盤を構築できます。
- ③敷地を高くできるため水害にも強い住宅地となります。

1. 災害に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」



1. 災害に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」



地下工作物の鉄筋組立ての様子

1. 災害に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」



地下工作物の断熱型枠材を施工する様子

1. 災害に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」



1. 震災に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」

地盤と一体となった強固な人工地盤
（「NCZ工法」の施工例）



1. 震災に強く、コミュニティを促進する、地下空間付き基礎工法「NCZ工法」



平成24年 6 月現地